



森林に太陽光発電設備を設置する場合の
許可が必要となる開発面積の基準が変わった
と聞いたけど、ホント？

ホントです。

令和5年4月より、森林※¹を開発して
太陽光発電設備を設置する場合、
その**面積が0.5haを超える**ものは、
都道府県知事の許可が必要になります※²。



林地開発許可制度が変わります!!

- 森林※¹を開発して太陽光発電設備を設置する場合、

これまで

開発面積が1haを超える場合、
都道府県知事による林地開発許可
が必要でした。

令和5年4月より

開発面積が0.5haを超える場合、
都道府県知事による林地開発許可
が必要となります※²。

※1 都道府県知事がたてる地域森林計画の対象となっている民有林で、保安林、保安施設地区及び海岸保全区域内の森林を除きます。
※2 ただし、令和5年3月31日までに太陽光発電設備の設置に必要な測量・設計等の準備行為を終えた上で、既に土地の開発行為に着手している場合は、林地開発許可の取得は不要です。

- 林地開発許可を取得せずに開発を行った場合には、森林法に基づき、監督処分や罰則が科されます。